

高松市生涯学習センター 生涯学習推進事業 [企業等との連携事業 (まなび CAN・CSR 教室)]

「親子で学ぼう！！わくわく☆おこづかいゲーム」を開催しました

平成22年8月10日、NPO 法人日本ファイナンシャルプランナーズ協会香川支部との共催事業による講座「親子で学ぼう！！わくわく☆おこづかいゲーム」を開催しました。



当日は、9組の親子26人がこの講座に参加し、おこづかいゲームを楽しみました。

「この講座では、おこづかいをもらい、自分で使い道を考えるという身近な体験ゲームを通して、健全なお金との付き合いかたを親子で楽しく学んでもらうことがねらいです。」と、講師の山下万里子さんはおっしゃっていました。

おこづかいゲームとは、4色のさいころをふって、出た目の色カードに書いてあるものを、自分のおこづかいの中から買っていくゲームです。4色のカードには、必要なもの(緑)、ほしいもの(赤)、ハッピーになるもの(黄)、ひやっとするもの(青)がそれぞれ書かれています。子どもたちは、おこづかい帳をつけながら、ほしいものを買うかどうかを決めていきます。最初は緊張気味だった子どもたちも、ゲームが進んでいくうちに、「〇〇が買えたよ！」と喜んだり、時には残念がったりしながら、大変盛り上がっていました。一緒に参加している保護者にも約束事があります。それは、「買い物をするかしないかは、子どもに決めさせてください。」ということでした。口を出したいところをぐっと我慢し、子どもたちを見守っていました。



このゲームを通して、定額のおこづかいの中から自分で買うものを決めいく、貴重な体験ができたようです。参加した子どもたちは、「楽しかった。」「またしてみたい。」と満足そうでした。また、子どもたちを見守っていた保護者からも、「ゲームを通してお金の勉強ができてよかった。」「家でしている金銭教育とにているところがよかった。」「実体験での買い物が少ないので、ゲームでさまざまな経験できてよかった。」などの感想が聞かれました。

